

平成26年度

新潟市新津地域学園体育施設等  
事業計画書・収支計画書

平成26年4月1日

新潟市新津地域学園体育施設等指定管理者

NKS・OZスポーツグループ

---

## 目次

1. 施設の平等利用の確保.....	3
(ア) 経営理念・経営方針.....	3
(イ) 施設の管理方法.....	3
2. 施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の削減が図れるか .....	4
(ア) 利用者サービスへの取り組み .....	4
(イ) 利用者の増加に対する取り組み.....	4
(ウ) 利用者ニーズの把握とその反映策 .....	5
(エ) 問合せ・苦情への対応 .....	5
(オ) 管理経費削減への取組 .....	5
3. 事業計画に沿った管理を安定して行う能力 .....	6
(ア) 労働条件と人員配置.....	6
(イ) 人材育成の取組.....	7
(ウ) 安全管理の対策・緊急時の対応.....	8
(エ) 自己管理システム .....	8
(オ) 関係法令の遵守・個人情報保護の取組 .....	8
(カ) 地域との連携・貢献活動への取組 .....	8

---

# 1. 施設の平等利用の確保

## (ア) 経営理念・経営方針

### ① 経営理念

1. 3世代誰もが楽しめる施設運営
2. ムダのない管理運営
3. サービス追及からおもてなしへ

### ② 経営方針

1. 1人1人を尊重すること
2. みんなを笑顔にする企画を実施すべし
3. お客さまからの意見・苦情は更なるステップアップへの鍵
4. マルチな人財であれ
5. 情報を味方にすべし

## (イ) 施設の管理方法

### ① 指定管理者制度への取り組みと考え方

1. 常に市民目線を意識したオープン型経営
2. 行政施策を担っているとの気概を持ってスポーツ振興に寄与
3. 施設の持続可能を考えた施設維持管理
4. 市民の自発的な活動の誘発

### ② 平等利用への取り組み方

1. しっかりとした体制づくり
2. 誰もが平等に利用できる施設づくり
3. 情報の平等な扱い方

---

## 2. 施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の削減が図れるか

### (ア) 利用者サービスへの取り組み

#### ① 『利用者サービス』の基本

1. ぬくもりが『伝わる』サービス
2. 利用者サービスの向上にむける取組み
3. 私たちが提供するサービス
4. 「苦情」を「向上」とするために

### (イ) 利用者の増加に対する取り組み

#### ① 新たな利用推進のための取り組み

1. 利用者の少ない「昼間」利用者の拡大を目指します。
2. 新しいスポーツへの取り組み
3. 運動不足に陥りがちな「冬期」の利用者拡大
4. 3世代スポーツ教室の実施
5. 地元スポーツ少年団との連携

#### ② 初年度自主事業計画案

##### 1. 計画（目標）案

下記の内容を実施します。

- ・ サッカースクール
- ・ スナッグゴルフスクール
- ・ テニススクール
- ・ ヨガスクール

---

## (ウ) 利用者ニーズの把握とその反映策

### ① 利用者ニーズの種別による把握方法の実践

1. 個別（個人）ニーズの把握
2. 地域共通ニーズの把握
3. 機関・団体ニーズの把握

### ② 反映策について

1. 情報のデータベース化
2. マニュアルの随時更新
3. 改善計画（案）の提案
4. 事業評価委員会の開催

## (エ) 問合せ・苦情への対応

### ① 問合せ（窓口・電話）に対する対応

### ② 苦情に対する心構え

### ③ ホームページによる施設情報と問合せ・苦情メールの掲載

## (オ) 管理経費削減への取組

### ① 総合管理の視点で経費を削減

### ② 省エネ推進による経費削減

### 3. 事業計画に沿った管理を安定して行う能力

#### (ア) 労働条件と人員配置

役職	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	勤務体制	
館長 (館長代理)			■																地域学園庭球場事務所 館長:週5日、館長代理:週2日
夜間管理員												■						地域学園庭球場事務所 1名(パート2名体制)	
管理員			■																東町庭球場事務所 1名(パート2名体制) 12/1～2/28は17:00まで

## (イ) 人材育成の取組

### ① 人材育成研修

区分	研修名	講師	～3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
基礎知識	開館前準備研修	内部	○												
	法律の基礎知識・コンプライアンス研修	外部	○												
	リーダーシップ研修	内部	○												
	おもてなし研修	外部				○									
安全性 公共性	危機管理、防犯・防災訓練	内部			○					○					
	防災予防講習(含AED講習)	外部		○											
	メンタルヘルス・マインドアップ研修	外部									○				
	職員ミーティング(OJT)	内部	○												→
専門性	体育プログラム研修	内部					○								
	体育施設維持管理技術研修	内部												○	

---

## (ウ) 安全管理の対策・緊急時の対応

利用者の命や財産の安全を常に確保するため、『予防と備え』、『緊急時の対応』、そして『原因究明と体制の再整備』を安全管理の中心に据える。

また、施設巡回や適切な点検により施設設備の不備を早期発見し、事故を未然に防ぐ。万が一、事故等が発生した場合には人命救助を最優先とし、マニュアルに則り共同事業体のネットワークも活かしながら対応する。

## (エ) 自己管理システム

### ① 事業評価委員会の設置

業務全体について業務環境・品質管理・安全対策及び適切なサービス提供に関しては、客観性、透明性を確保するために、外部委員として、公認会計士、民間有識者など招く予定。

## (オ) 関係法令の遵守・個人情報保護の取組

公の施設を行政の代行者として管理運営に当たっているとの認識を持ち、地方自治法 244 条の趣旨を理解し、関係法令を遵守して、公平・平等で安心・安全な管理運営行う。そして“市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成”に寄与する。

## (カ) 地域との連携・貢献活動への取組

- ① 秋葉区新津地域との連携
- ② 利用団体との連携
- ③ 学校との連携
- ④ 新潟市との連携
- ⑤ 警察・消防・病院との連携